

高齢者たちよ 力つたなきものたちよ 上を向いてみんなで青春しないか

# どごボラ歩いニュース

No.102

豊中市市民公益団体 泉丘どごボラ (どこでもボランティア) 代表 吉澤久雄

●発行日 2017・5・27 ●発行所 561-0865 豊中市旭丘 1-4-303  
●Tel&Fax 06-6843-6700 (西井) ●Mail h-nishi77-100@ab.auone-net.jp

奈良市 矢田山金剛山寺(矢田 あじさい寺) から、郡山(こおりやま)城跡へ



紫陽花やこの世の浄土雨上がり 滝脩司

郡山城の美しい石垣

## 第156回 どごボラ歩こう会 6月20日(火) 9:30 桃山台駅前集合

今回は、奈良学の専門家滝脩司さんにご案内頂きます。ご本尊は十一面観音像でしたが、本堂の地藏菩薩が名高く、「天田のお地藏さん」と親しまれ信仰されています。境内には春日神社(重文)や十王堂(閻魔大王像)などの建物、また有名な石仏群が並んでいます。矢田寺には、5月中旬に咲き始めるツルアジサイから、ヤマアジサイ、カシワアジサイ、9月頃に咲く中国のあじさいまで、約60種、1万株のあじさいが咲き誇り、御仏を祀っています。帰りに「郡山城跡」を散策しましょう。古都奈良を一望できる天守跡の展望台、本丸跡の柳沢神社、特に深い内堀の石垣が見どころです。

雨の音せせらぎの音額の花 滝脩司



K-k

志願します老いたら笑顔の風船売り  
伊丹三樹彦  
風船のふわりふわりと日永哉  
正岡子規

## 第7回 ギロチン会 5月29日 13時半 演題変更のお知らせ

山浦 純さんによる「阿毎・多利思北孤(アマタリシホコ)と九州王朝の盛衰Ⅱ…日出処の天子は誰か」という興味深い講演が行われる予定でしたが、超多忙な氏の予定がつかず、急遽、武下秀男氏による次の講演に変更させていただきます。

演題「激動の明治、敗戦と発展の昭和に挟まれた大正時代とは何かⅡ……」  
1. 軍部の政治への圧力強化。シベリア出兵と米騒動。  
2. 大正デモクラシーについて。  
3. 日本のアジアにおける植民地政策」に変更いたします。悪しからずご了承ください。

なお、中止された山浦さんの演題は7月31日(月)に行われる予定です。

会場 旭丘中央集会所  
参加費 200円  
資料・飲みものご用意いたします。

第59回  
こたわる男たちのギョウザラサ

6月25日(日) 11時  
泉丘小学校家庭科教室  
参加費 1,100 円

(エフロン、タオル、スリッパ)

シェフ とにかく メツチャこたわる

東泉丘 小田辰浩さん



小田さんは「第九を歌う会」で毎年ベースを受持っております

おねがい  
参加ご希望の方は  
20日までに稲留ま  
でお電話ください。  
6863・3206  
お待ちしています



肉トウフ



ニラの棒ギョウザ



サバの冷製サラダ

スキヤキソバ 大阪粉モンのB級グルメコンテスト参加作品。道頓堀で大ブレイク中!

仕入・準備の都合でキャンセルは必ず3日前に



# そばにいて、同じ空気を吸う。

豊中市副市長 田中逸郎

どこボラの西井氏からメールが来た。内輪の高齢者たちで名画を語る会をやるので、フェリーニの『道』について書けという。しかも一日で。ボクもそれなりに忙しいので断ろうと思ったが、映画となると何やら胸騒ぎがしてもうすでに、あの物悲しく切ないニノ・ロータのメロディが頭の中で舞っているのだからどうしようもない。やれやれとため息をつきつつ、久しぶりにフェリーニの名作『道』に思いを馳せてみた。何度も何度も観た『道』。その度、涙が頬をつたう、時には嗚咽をこらえきれないことも。心に響く名シーンを挙げるときりがないのだが、大

好きなのはジェルソミーナが初めて海と出会うシーン。ザンパノの粗暴な仕打ちにおびえ傷ついている彼女が、海を見てときめき、はしゃぎまわる姿が忘れられない。ほかにも、出会ったサーカスの芸人がどんなものにも存在する価値があるのだと彼女に小石を渡すシーンなどは、ニノ・ロータのメロディとともに忘れられない。

たまらないのは、雪景色の小屋の前の陽だまりで気のふれたジェルソミーナをザンパノが置き去りにするシーンである。冬の日差しを浴びながらジェルソミーナは微笑んでいる。何もかも受け入れ裏切られ、もうどんな言葉も心に響かなくなってしまった彼女がただ微笑んでいるのである。粗野で、人を踏みこむじつぱりの彼の前に、陽炎のように立ち現れた無償の愛とでもいおうか。この、人智を越えた彼女のたたまいを感じ取った瞬間、ザンパノは後ろ髪をひかれながらも逃げ出してしまふ。寄り添うことも、取り戻すこともできないこととして心を封印したまま。

ザンパノはどさまわりの旅芸人を続ける。ある日、封印したはずの心に響くあのメロディが流れてくる。封印ははがれ、激しく揺れ動く心があふれ出し、真夜中の海辺で嗚咽する姿がラストシーン。そう、かつてジェルソミーナがキラキラ輝きながらはしゃぎまわった海辺で幕が閉じるのである。もう泣くしかないでしょうが。

そばにいて、同じ空気を吸う。寄り添っているだけでいい。共に生きるとはそういうことだ。この、求めすぎるのでもなく、また与えずすぎるのでもない関係を「愛」と呼ぼう。私たちはいつだって急ぎすぎるか慣れすぎてしまつて見失うのだが……。

やっぱり、フェリーニは不滅だ。(20170413)

1954年制作公開イタリア映画 監督脚本 フェデリコ・フェリーニ 撮影 オテッロ・マルテッリ  
出演 アンソニー・クイン ジュリエッタ・マシーナ(監督の夫人) 音楽 ニーノ・ロータ

一読しておわかりのように「逸郎の映画三昧」は、物語性を身上とする「はっぴいニュース」の白眉です。年2~3回ぐらい、折を見て筆を執って頂こうと思っています。ご期待ください。(N)

## 【わが一句】

### 第63回 あすなる句会

2017年5月8日(第2月曜日)

あそび場 千里泉丘スカイハイツ(東泉丘15)

お世話役 桑田佳穂さん(0849-2574)

みなさん 俳句であそびませんか

- |                 |       |
|-----------------|-------|
| 新緑や阿修羅の腕踊り出す    | 森 紀子  |
| 空の字の並ぶ心経春聞くる    | 藤原千賀子 |
| 五月雨櫛風沐雨懐かしき     | 金澤光隆  |
| 今年また花に会えたと百二歳   | 徳山澄子  |
| 微かなるカーテンの揺れ夏来る  | 藤林昭子  |
| 円空は作佛聖よ風薫る      | 山田郁子  |
| 初蝶やくの字くの字で飛び一步  | 盛 蓉子  |
| 街ゆけばジャズ溢れをり聖五月  | 西村恭子  |
| 宅配便そそらそそら空豆来    | 奥田隆夫  |
| それぞれのこなる夢やシャボン玉 | 三野享子  |
| 日増す双葉に水を母のこと    | 伊藤栄子  |
| 大仏の周り一氣にサングラス   | 藤本 晋  |
| これだけはゆすれぬ猫の日向ぼこ | 石川澄恵  |
| 筒梅雨空のころこになりがたし  | 乾 志摩  |
| ここもまた空き家となりし花十薬 | 桑田佳穂  |

佳穂

## ～ 逸郎の映画三昧 ～

北摂の街道を行く  
5月16日(火)  
参加者 22名

今回は特に「とよなか歴史と文化の会 まち案内人の山田哲夫先生にご案内頂きました。



服部住吉神社。豊中市に4軒もあります

服部天神、足の神サン

道端に道標と地藏堂が

鎌倉時代から続く「豊水西宮」  
春日神社(近代今西家敷)

街道に面した広大な庄屋サン

平安時代から続く祇園感神社(江坂神社)。崇り神牛頭天王を祀るお宮さんが豊中に6社、吹田に7社。境内で屋ごはん。美女は前、野獣は後ろ

飛鳥時代からの古い神さん。縄文時代はすぐ足元まで海が迫っていたそーな、と山田先生。垂水神社と申します。

ご飯食べて、小学校時代の歌を歌いました

## 吹田街道を行くII 服部天神宮から垂水神社まで

今も残る吹田街道は、豊中市を縦貫する能勢街道と吹田市東部を大阪から京都へ向かう亀岡街道を吹田市内でつなぐ重要な街道でした。今回は吹田市の東側、今回は豊中よりの部分を歩きました。約1万3千歩。山田哲夫先生、有難うございました。

# 第5回女性たちの集い いずみフォーラム

テーマ「好き」 5月14日(日) いきいき東豊中



タイガース。麻雀。山登り。着物。夢。特に好きなことなしもあり……。主テーマから発展し、次々に話題の輪が広がり、期せずして多くのことを学ぶことができる集いと実感。2時間弱の間にアットホームな雰囲気。和やかで、好きなことの言える空間となりました。初参加の方3名。最後に「こいのぼり」「野ばら」「からたちの花」をみんなで歌いました。次回は7月第2日曜日。お楽しみに。(N・Y)

五月晴れのさわやかな午後のひととき、コーヒーとケーキを前に語り合いました。テーマは「好き」。対象は何でもよいということ、やさしいような難しいような。増井さんに議論の口火を切ってもらいました。増井さんは「五月の新緑、特に木漏れ日がキラキラと輝く今が好き」といい、今の季節の美しさも素晴らしいを語りました。ハーブへと話は進み、みんなで小勉強会。亡き夫と母への愛を語った方には共感の拍手が……。出席者の「好き」はさまざま。食へること。五木ひろし(追っかけ歴ウン十年)。美術館巡り。愛猫。阪神



## 豊中市主催「家族はつらいよ2」先行上映会 5月4日



●豊中にはほくの生まれた家がまだ残っていて、大切に住んで頂いています。豊中は、懐かしいまちと新しいまちが仲良く共に住み暮らしている素晴らしいまちです

メチャクチャ笑いました。後席から見てたら、市長も副市長も体をよじつてわろてはりました。武市



開演一時間前から長蛇の列でした

名誉市民、山田洋次監督の素敵なお話。とても優しい……。映画の内容は、高齢ドライバーの免許返上や、無縁社会での孤独死などの地につけた問題が、実に温かい目で、面白くおかしく取り上げられていました。まさに涙と笑いの、新しくユニークな日本のコメディ映画だったと思います。今なお意気軒高たる、芳紀? まさに85歳、監督の名作です。5月27日より全国ロードショー公開されます。 とよなか山田会 代表 武市 進

## 第4回 鯉のぼり風舞いフェア 終わりました



案内状は近隣の保育園、幼稚園等に持参。ほとんどの園から来訪する旨連絡がありました。24・25の2日間で7施設。合計約2百名のちびっこが先生たちと一緒に来てくれました。元気に泳ぐ鯉のぼり。鯉の尻尾をつかんで楽しむ子どもたち。散歩コースで、今年はまだかなあと楽しみにして楽しんですよという先生も。どこボラからささやかな折り紙セットをプレゼントしたところ、みんなで元気に「ありがとうございました」と挨拶。

# 第9回 どこボラミュージックカフェ

6月11日(日) 13:30

開場

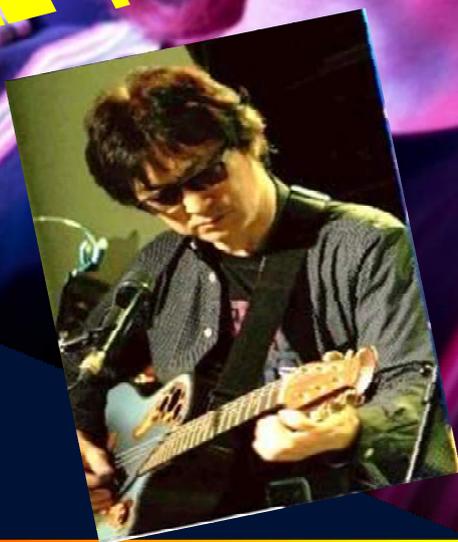
14:00

開演

旭丘中央集会所

中島マキ &

## Jazz Rock Pops and Oldsongs



わたしは幼いころからジャズやボサノバのリズムの中で育ってきました。両親が好きだったからです。わたしは 母となりひとりりの女性となっても それらの曲やリズムに養い育てられ そして今 みなさまの前に立っています。 中島マキ

1st. Agua de beber・Tennessee Waltz・黄昏のビギン・雨の物語・5番街のマリー・ジャンバラヤ・Heart break hotel

★ みんなで歌お！ ブルーシャトー ・ 恋の季節

2st. ノルウェイの森・Yesterday・Route66・CMメドレー・愛と風のように・コーヒールンバ・Moon River

★ みんなで歌お！ 銀色の道 ・ ブルーライト ヨコハマ

参加費 300 円

できればスリッパをご持参ください